（様式2） 実行計画管理シート

事業名	54	狂犬病予防・動物愛護事業	部・課	健康部　保健所保健衛生課

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		7　公衆衛生や健康危機管理が充実したまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		3　誰もがいつまでも健康に暮らせるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		
	施策目標		
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	殺処分される猫をゼロにすることをめざし、不妊手術費補助を猫に限定することで手術を受ける件数を増やすとともに、さまざまな機会を通じて譲渡促進や、いわゆる地域猫として地域の理解・協力で飼養管理される取り組みを啓発する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	人と動物の共生を推進するため、動物の適正飼養の啓発・指導を行うとともに、野犬の捕獲や負傷動物の収容のほか、やむを得ず飼い主から引き取った犬・猫の譲渡の促進などを進める。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・犬・猫による環境被害事例に対する調査・飼い方指導・講習会の実施 ・犬・猫の避妊去勢手術費補助 ・枚方市収容動物譲渡実施要領の制定及び運用開始 ・市広報等による犬登録・狂犬病予防注射啓発
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・飼い方講習会等の実施 ・飼主発見、譲渡促進のためのホームページ、ポスター等での情報発信 ・所有者不明猫の避妊去勢手術費用の補助、捕獲器の貸出し
	実績（評価）	・しつけ方教室を1回実施した。講義受講者は27名、実技受講者は17組だった。 ・飼主発見、譲渡促進のためのホームページ、ポスター等での情報発信を行った。 ・所有者不明猫の避妊去勢手術費用の補助、捕獲器の貸出しを行った。補助は600匹（3500円/匹）、捕獲器貸し出しは40件行った。 ・引取り数を減らすため、飼主探し掲示板を設置した。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	中核市として実施すべき犬猫等の取扱い業務について、現状では犬猫飼養管理施設を有しないことから、大阪府へ保管等の業務を委託している。譲渡の促進には、長期収容も可能な施設が必要であり、関係部局と調整して課題整理に向けて検討を行うため、同施設のあり方に関する庁内関係課検討会議を平成26年12月に設置した。		
今後の対応	飼養管理施設について、市既存施設の有効活用を検討したが、適当な施設がなく困難な状況。当面は府に業務委託するが、委託費が高額なことから、民間事業者等も含め、委託先の調査を実施。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
引き取った犬猫の飼い主等への返還・譲渡の割合	○		14.0	56.0	61.0				50.0	%
指標の説明										
飼い犬への返還、新たな飼い主へ譲渡した件数／保健所で引き取った犬猫の件数			終生飼養の啓発による引き取り数の減少、及び譲渡の促進により目標値を達成した。引き続き、引き取った犬猫の返還数及び譲渡の件数増加のために啓発等に取り組む。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	0						
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）